

2025 年 5 月 7 日

東京医科大学医学部 看護学科 2024 年度 卒業生の就職先からの評価 結果報告書

教育 IR センター

○調査概要

調査期間：2025 年 3 月 1 日～3 月 31 日

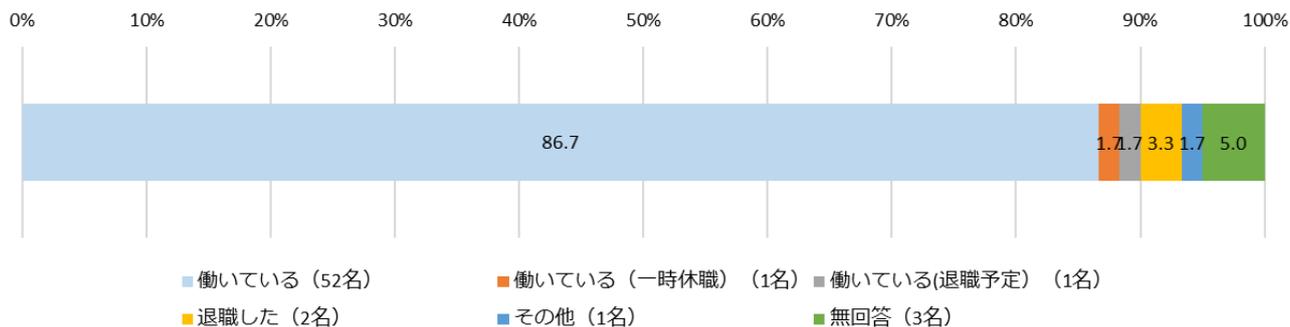
調査対象：各部署において東京医科大学医学部看護学科卒業 1 年目の看護職を評価できる方

回収率：配布数 60 通（23 部署）、回収数 57 通、回収率 95.0%

調査方法：看護学科より東京医科大学病院看護部に調査依頼を行い、看護部より、各部署の就職 1 年目の看護職を評価できる方（評価者）に調査票が渡された。調査用紙には卒業生の氏名を記載し、評価者はその卒業生に対する評価を行っている。評価者より直接教育 IR センターへ返送し、分析を行った。

※本年度より、特定の卒業生を評価する形式に変更になったため、過年度との比較は行っていない。

Q1. 対象の卒業生は、現在病棟で働いていますか。[該当するもの1つに○]



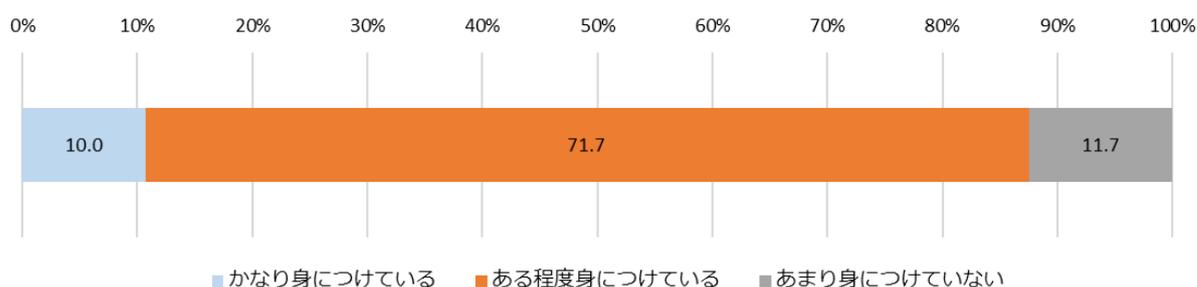
Q2. 「休職、異動、退職」の場合、差し障りのない範囲で、その理由を教えてください。[自由記載]

- ・ (一時休職) 現在復職しているが一時期休職しておりメンタルヘルス介入している。
- ・ (退職予定) 3月31日で退職予定です。知識、技術の習得が難しく、同じ事を繰り返し学習出来ない。健サポと5回の面談(先生、病棟師長とともに)を実施し継続できるように頑張ってきたがとても残念ですが退職となってしまった。なかなか両親や友人にも相談出来ないタイプでした。
- ・ (退職) 人間関係に馴染めず休職した。復帰しようとしたが産業医の復帰プログラムを遂行できなかった。と聞いている。
- ・ (退職) 退職理由 体調不良によりメンタルの低下。

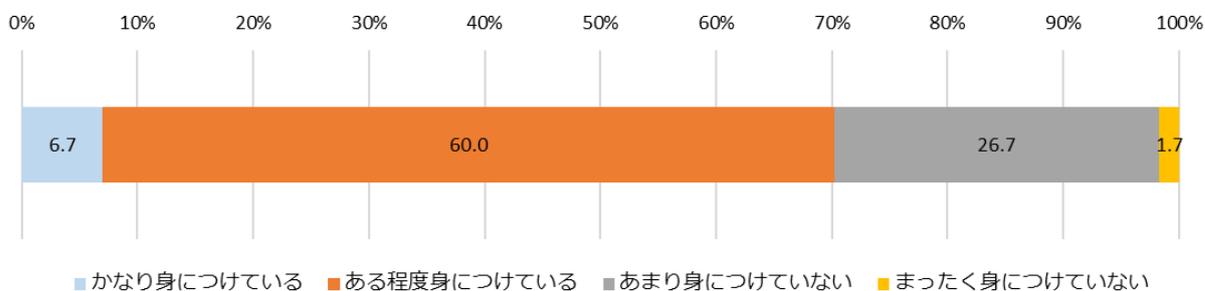
以下は、無回答の3名分を除外した回答数を100%としている。

Q3. 対象の卒業生は、東京医科大学医学部看護学科の教育到達目標をどの程度身につけていると思いますか。〔該当するもの1つに○〕

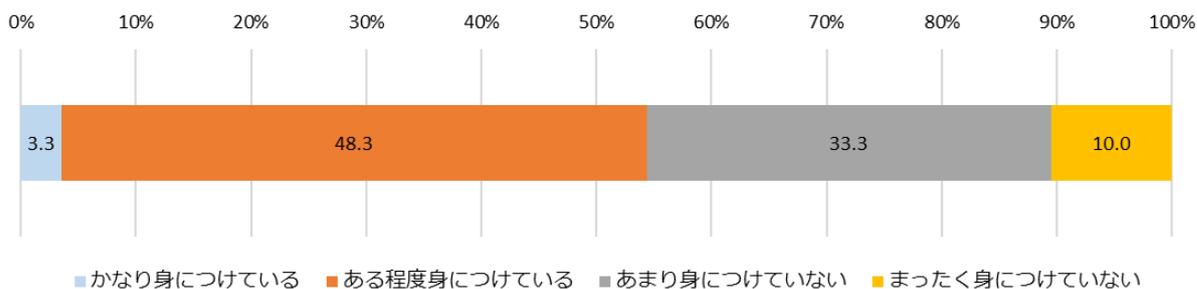
1. 人間の生命と尊厳を尊重し、高い倫理観に基づいた健全な援助的人間関係を形成できる。



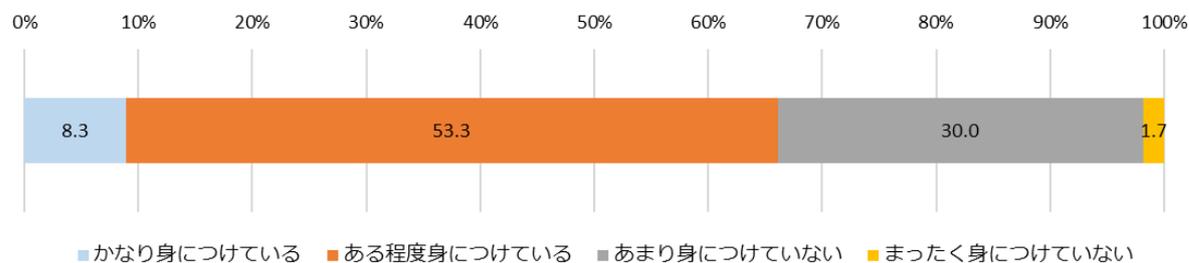
2. 「自立と自律」に価値を置き、科学的根拠に基づく看護判断と看護実践ができる。



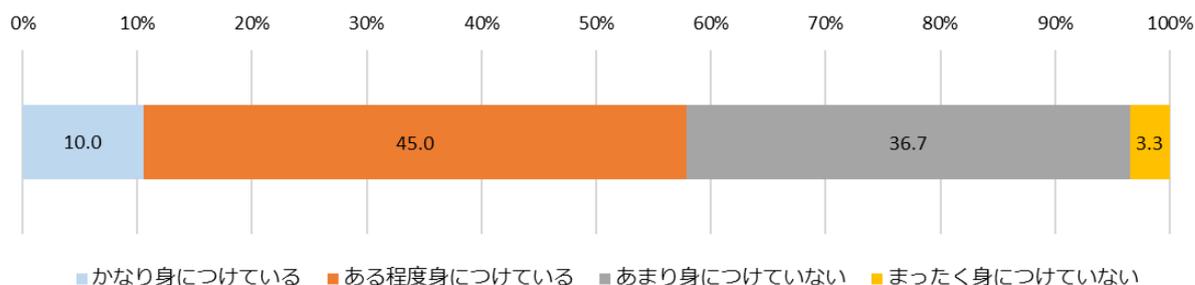
3. 保健医療、看護、福祉サービスを統合的かつ継続的に提供するために必要なリーダーシップとマネジメントの能力を養う。



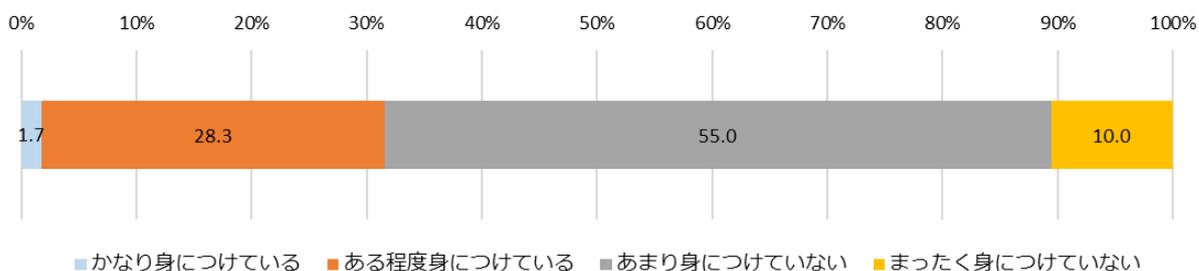
4. 人々の生命や健康への脅威、生活の破たんに対して、幅広い視点から問題解決のための方策を考え、行動できる。



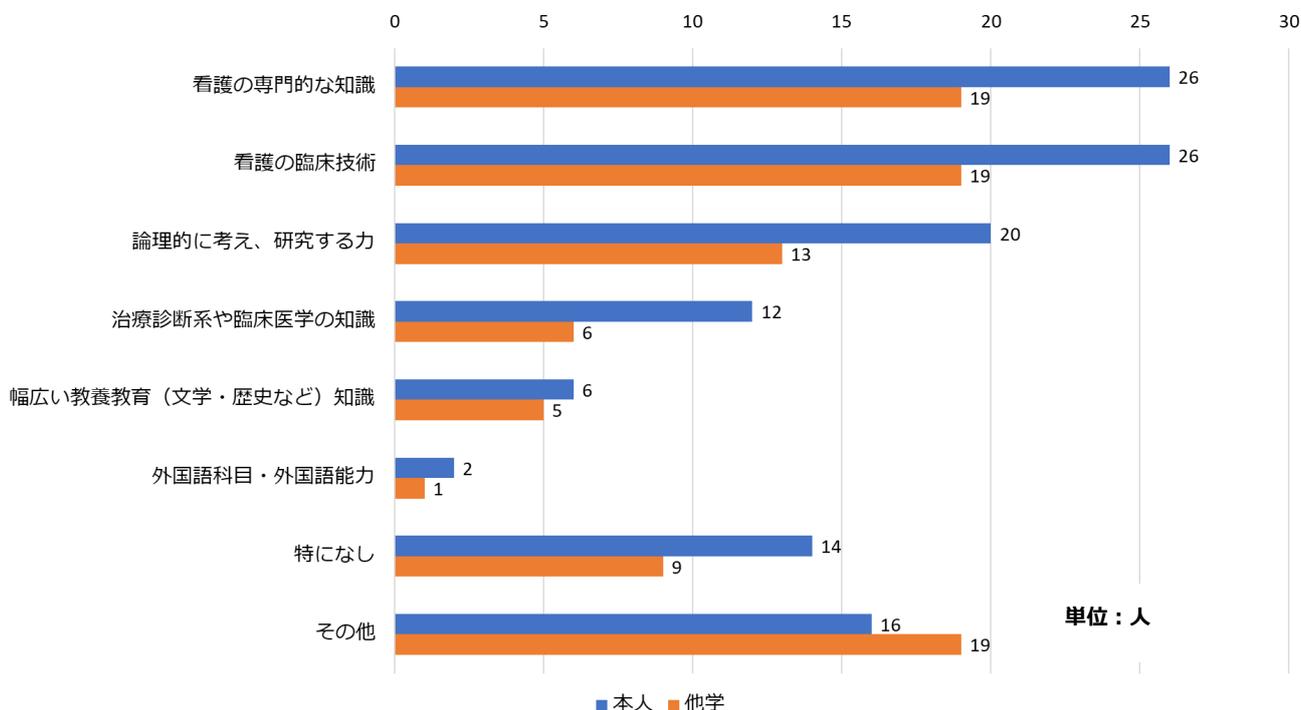
5. 生涯にわたって看護専門職として自己研鑽する能力と、看護の価値や専門性を発展させる力を養う。



6. 国際的な視野を持って、世界の人々の安全、健康と福祉に貢献できる能力を養う。



Q4. 「対象の卒業生（本人）」と「他学出身者全体」の1年目の看護職について、基礎教育課程の在学中にもっと身につけておいて欲しかったことを、それぞれ選んでください。



上で「4.看護の専門的な知識」選んだ方は、できるだけ具体的にお書き下さい。

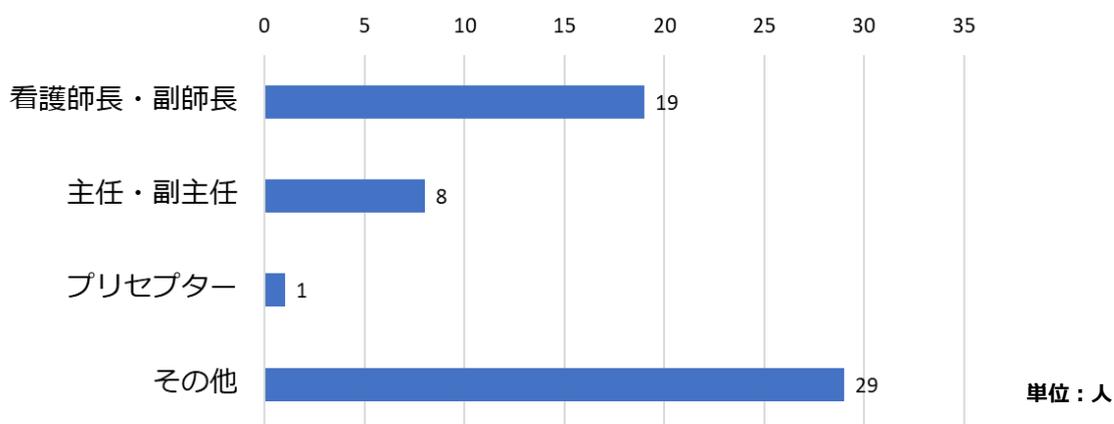
- ・ 解剖学、病態（3）
- ・ 看護論理（2）
- ・ コミュニケーション手法。認知症患者さんのせん妄予防など
- ・ コミュニケーションスキルや他者との関り方等苦手なことが多いように感じたため。専門的な知識としては、VS 測定の技術等や情報収集・アセスメント能力等がもう少し身につけていると良いと思いました。学校で学んだ知識を臨床の場で思い出しながら考える力もやや低いと感じているので実習指導等で活かせるとよいとおもいました。
- ・ 分野に特化したもの
- ・ 根拠とは？を考えられるようになってほしい
- ・ 病態を把握し看護に必要な情報収集の仕方。内服薬、薬剤について、毎日こつこつ少しずつでも調べようとする姿勢。
- ・ 「専門的な知識」というより調べる方法や根拠を持って考えるクセをつけてほしいと思いました。
- ・ 病態の知識や看護技術を実施するにあたっての根拠
- ・ ケアの特徴を知ることによって何故必要なのかという根拠につなげることが出来ると思うのどある程度のケアの特徴とそれに伴う知識を上辺だけでも知ってほしい
- ・ 記録を書く際に、他学出身者と比べると SOAP が書けない人が多い。アセスメントの中に自分の考えを書く力が弱い。（対象の卒業生に限らず、全体的に）

- ・ なぜその観察が必要かの根拠を学ぶためには専門的な知識が必要のため
- ・ 看護専門的な知識というか基本的な解剖生理学と看護過程療養上の世話とは何か
- ・ フィジカルアセスメントや、清潔操作などの基本的な看護技術(デクビの事や、病態など)

上で「8.その他」を選んだ方は、できるだけ具体的にお書き下さい。

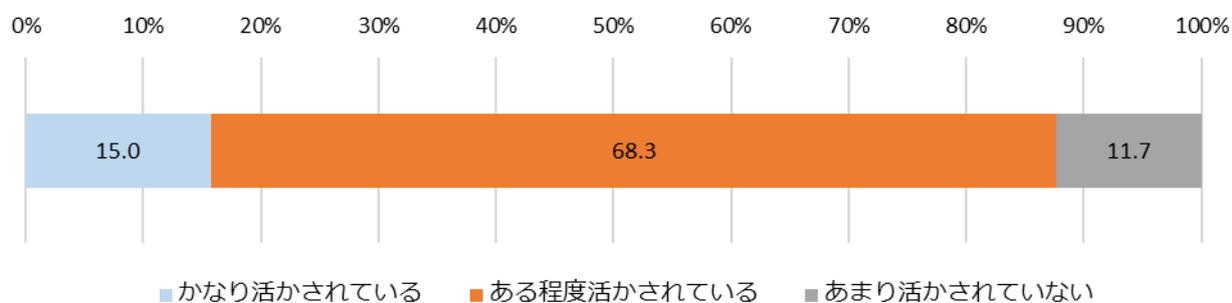
- ・ 接遇、患者さんや家族へのかかわり方、先輩への接し方（4）
- ・ 社会人としてのマナー（電話の出方やあいさつの仕方、提出期限は守るなど。学生と社会人との違いについて）（3）
- ・ 社会人基礎力。看護・専門職者としてより対人やマナーなどの基本は学内で身につけてほしい
- ・ 社会人としての礼儀。身だしなみ。患者（特に高齢者）への丁寧で優しい言葉使い。他人任せの仕事ぶり。
- ・ 患者に対する態度。言葉づかい。倫理感。レジリエンスを高める力。社会人としてのマナー。働いてお給料をもらっているとのこと。仕事しているという感覚が足りてない。
- ・ コミュニケーションスキル（2）
- ・ コミュニケーションのとりかた。人間関係構築。社会人としての礼儀マナー。
- ・ 文章表現力。使用する単語に専門性がない
- ・ 看護展開 看護上の問題の提出や計画を立案するのに多くの助言を要する。対象の卒業生だけではなく学生さん全体的に看護展開にもう少し力がついてきてくれるとありがたいです。
- ・ 自ら問題を考える力。まずは自分で考える力。提出期限を守ること。社会人の基本（あいさつ、礼儀など）
- ・ 自分は悪いことはしていないと思っけていても、何か自分には気付かないことで悪影響を与えている可能性を考え謙虚に自分をふりかえることのできる人間性（学校教育だけではむずかしいかもしれませんが）
- ・ ストレス対処行動。社会人としての常識など（体調不良での休みなど電話でなくメールなどで済ませるなど）
- ・ 自己管理能力 健康管理はもちろん、提出物の期限を守る（研修の事前事後課題は自身で把握し期限内に提出する）何度もインフォメーションし確認や催促をしても期限内に行えない現状等基本的な自己管理能力を身につけて置いて欲しい。また、「考える」「考えたことを言語化する」力を養って欲しい

Q5. 評価者の所属部署における職位や役割をお答えください。【該当するものすべてに○】

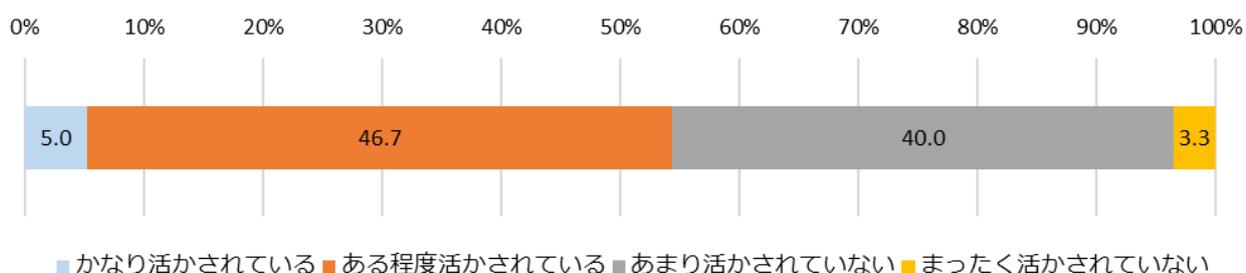


Q6. 対象の卒業生は、下記の7つのディプロマポリシー（卒業時に身につけている能力）が備わっていると認められ卒業しています。1年目として実践の場で求められる水準で、以下の能力は活かされていると思いますか。【該当するもの1つに○】

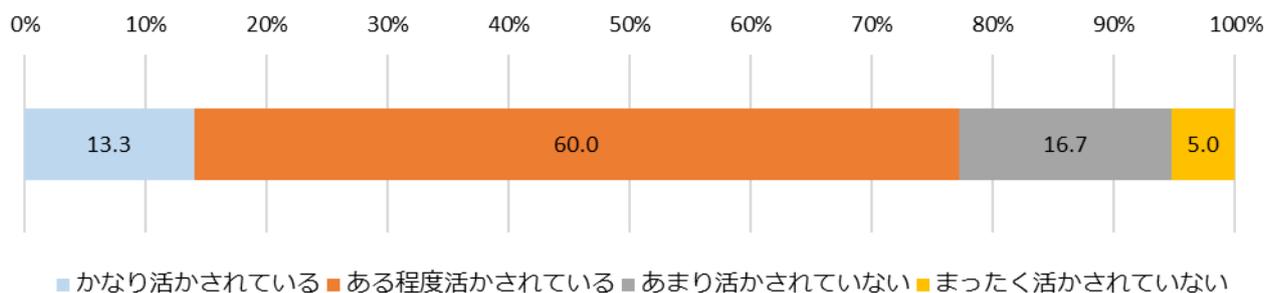
1. 人間の尊厳を守る力



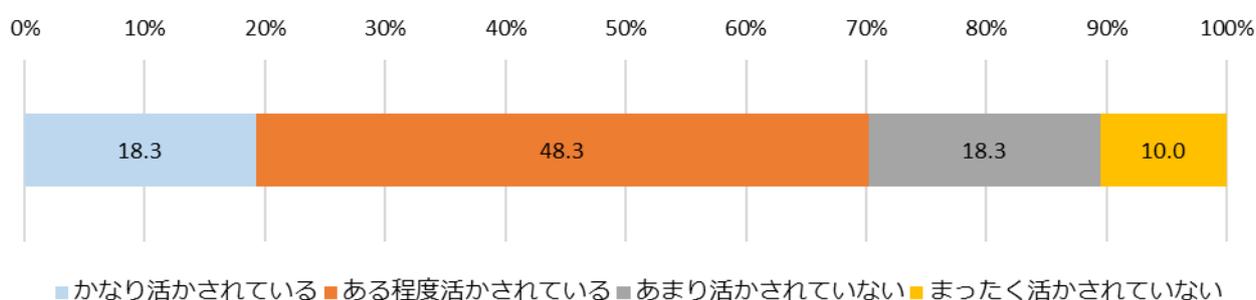
2. 科学的に探求し表現できる力



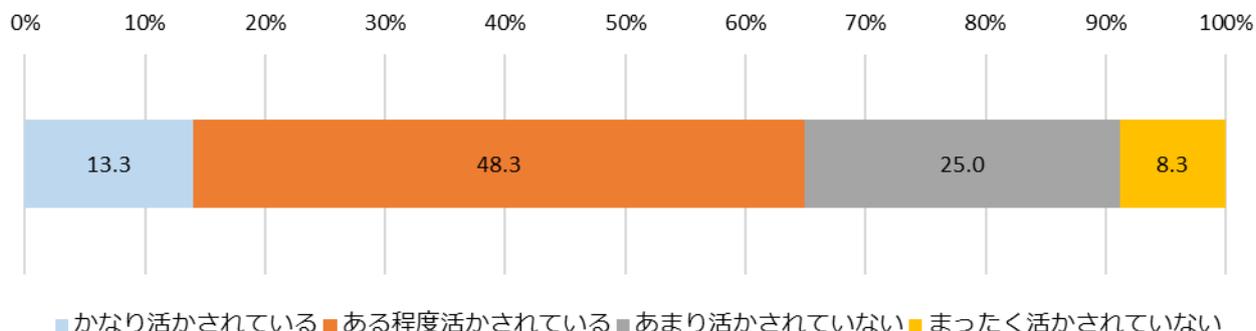
3. 看護の対象を理解し実践する力



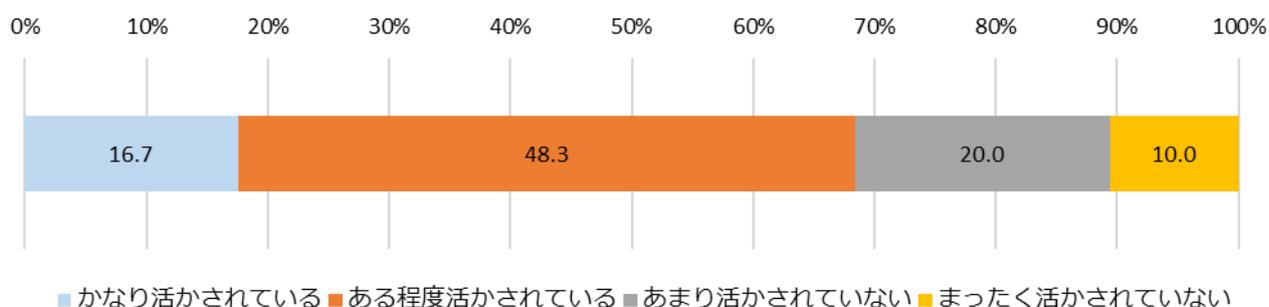
4. 人や社会と関係を築く力



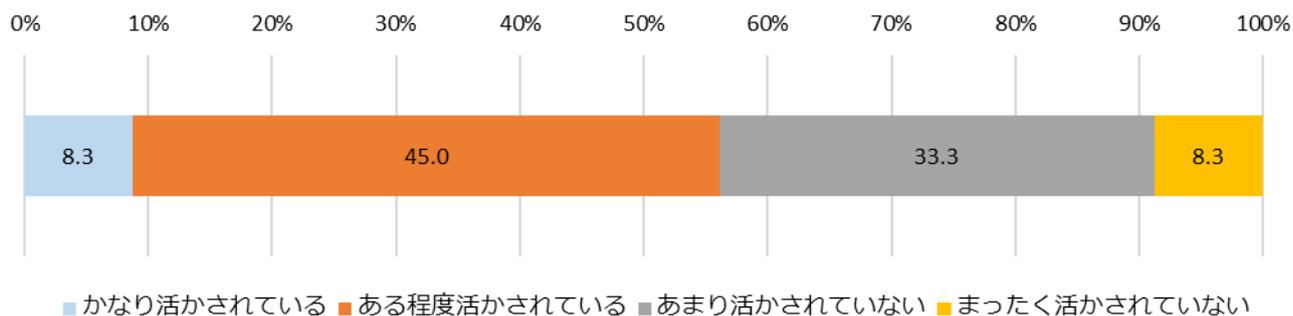
5. 多職種と連携する力



6. プロフェッショナルリズムに基づき責任を果たす力



7. 生涯にわたって研鑽し続ける力



Q6. 対象の卒業生について、「これは褒めたい」「○○のことに長けている」など、「できていること／褒められること」がありましたら教えてください。【自由記載】

- ・ 気分のむらがなく、平等に患者、スタッフと接することが出来ている。
- ・ 相手を思いやり丁寧に接することが出来る。自分の都合だけで質問や相談せず、相手の都合を考える事が出来る。
- ・ 一つ一つ丁寧に物事をもこなしている。患者の対応も丁寧に接遇もしっかりしている。
- ・ 患者と円滑にコミュニケーションを取り信頼関係構築に長けている。
- ・ 時間を意識した看護、業務ができる。
- ・ 1つの事を丁寧に一生懸命考える。
- ・ 笑顔で常に患者と接している。分からないことを、自ら積極的に聞くことが出来る。
- ・ 物事に対する自分の意見を明確に言うことが出来る。
- ・ コミュニケーション能力が高く、報告・連絡・相談を確実に行き、安全に看護を実践できている。自己学習をしっかり行き、根拠に基づいた看護を行うことができています。学習したうえで不明な点を先輩に聞くなどして解決しようとする意欲がある。
- ・ 就職してからたくさん大変な思いをしたと思いますが、患者さん思いの患者さん主体の看護を目指して頑張ってくれています。学習面では自己学習をよくやり、分からないことは解決に向けて先輩に相談したり意見を聞きながら整理しています。探求心があり一つ一つ丁寧に学習している。学生の頃実習で来てくれた時もそうでしたが、チームで協力し合ったり皆で乗り越えようとする意思をもって来ています。同期の結束力も強く忍耐強く頑張っていますが、その中心的存在になって来ています。自立心があり、病棟としてもとても頼りになる存在です。
- ・ 患者への対応が丁寧に、接遇がとても良いです。毎日患者一人一人に、「どんな看護が必要か」を考えて何かしらの介入をしようとしています。気になる人がいたら自ら朝のカンファレンスに挙げています。責任感も強く最後までやりとげたり確認したりしています。最近では「チームの一員」という意識を持っており、視野も広がっているように思えます。困っているときも自分からヘルプを求められることが出来ます。
- ・ 常に一生懸命であり、分からないことをそのままにしない。同期間でもムードメーカー的な存在で他者に気をかけることが出来る。自身については消極的な面もあるが、患者さんや多職種だから

も話かけやすい雰囲気をつくることができている。

- ・ 「明るい挨拶」で2024年度病棟の MVP になりました。
- ・ 最初は何度か指導してもなかなか習得することが出来ず、何度も同じ内容を指導していて大変であると指導係が困っていました。後半フォロー期に一人だけ次の step を遅らせることにした。それがバネになったのか、本人も驚くほど日々の仕事ができるようになりました。その都度、本人に声がけして成長ぶりを共有しています。いい笑顔を見せてくれています。本人言わく「留年」が負い目になっていたようですが、大事な時間であったと気づいたようです。大変素直な人です。
- ・ とても素直なスタッフで、相手の目を見てしっかり伝え、そして相手の話をしっかり聞いてくれます。緊張が伝わるような部分もありますが、堂々とした部分もあり、患者さんは安心すると思います。「今日～でした。」と自分から声をかけてくれて、コミュニケーションは積極的です。学生の時に、老年期や壮年期の方がどのような社会背景であったかなど意図的にコミュニケーションを取れるような授業とかあると社会人になった際に役立つのではと思いました。
- ・ 誰に対しても笑顔でいつも一生懸命です。
- ・ 子供に対する愛情があって保護者も安心できると思った。また、同期の事も気にかけており、チーム医療の鑑だと思った。
- ・ 主体性や積極性は控えめであっても逆に協調性が高くサポートティブな言葉がみられる。6名の新人の中で東医卒は1名だけでしたが全体を見て新人同士のグループダイナミクスを発揮できるような関わりができています。
- ・ 自立心もあるが、院内、自部署内での教育体制を理解し、看護完越ができています。報・連・相をリアルタイムに行い、助言を受け、確実に業務を遂行している。とても元気が良く、職場を明るくしてくれている。
- ・ 穏やかな性格。他人を非難することはない。
- ・ とても前向きで看護師として成長したいという思いが強く日々一生懸命努力する姿がみられており頼もしく思います。
- ・ 自ら調べてから質問することが出来ていた。自分の事が早く終わった時には他スタッフに声をかけて手伝おうとする姿が見られた
- ・ 分からないことを分からないと先輩に伝えることが出来る。笑顔が良い
- ・ 分からないことを分からないと伝えることが出来る。学びたいことを積極的に伝えることが出来る。ハキハキと元気よく、患者、スタッフに対応することが出来る。
- ・ 笑顔が良い。患者、スタッフに対して丁寧な言葉づかいができる。何事も根気強く、真面目に取り組むことが出来ている。
- ・ 患者さんへの対応が丁寧。ケアなど雑にせずしっかり行っている。困ったことはフォロー者に相談することが出来ている。話し方も落ち着いていて非常に良い。
- ・ 上半期に他のスタッフやPCよりクレーム（高圧的、ため口など）があり指導を行った。その後、辞めるとの発言もあったが、下半期は、多少意識をして改善に向かっている姿も見られている。指導された内容に対し、改善していこうとする姿は続けてほしいです。
- ・ 東医の卒業生としてではなく個人として記載します。●●さんの性格は、穏やかで口調、患者様とのコミュニケーション、患者さんを思いやる気持ちは長けていると思います。東医の卒業生だけでは

なく、ここ数年の新人NSは、期日をまもる。視聴等したら視聴したことを伝えるとの行動が守れない傾向にあると思います。

- ・ 入職時から良い意味でも患者に過緊張せずに接することが出来ていた。コミュニケーションが得意だが、接遇の視点で見ると言葉づかいに気を付ける必要がある。
- ・ 入職の頃は、人見知りもあったためか、先輩スタッフにコミュニケーションをとることも少なく表情も硬かった。現在は、自信がついたみたいで伸び伸びとしている。与えられた業務に対して頑張っ取り組む姿勢はほめられると思います。
- ・ コミュニケーション能力が高く患者さんスタッフとの関係性が築くことができています。
- ・ 患者に対して誠実に接することが出来ている。患者の訴えなど話を聴き、対応できる部分は出来ている。
- ・ 同期の中でリーダーシップをとり、まとめ役になっている。マイペースではあるが、とても患者さん、仕事に対し丁寧である。指示したこと、課題への取り組みが早く安心していられました。
- ・ とても真面目で、常に一生懸命で、周囲の状況を見抜く力。適応力が高い。
- ・ 入職時より責任感も出てきている。すごく貪欲な姿勢がみられ初め今後は楽しみです。元気、明るいです。
- ・ 普段はptに対して考えていることを表に出していないがカンファレンスの場などではPTにとっての最善を考えた看護について述べる事ができている。高いモチベーションを保ち2年目となるため、今後積極的に発信してくれることを期待している。
- ・ プリセプター会では、自身の思いを整理して言わずらい事も話すことが出来ます。また、患者さんの思いに寄り添い傾聴することや、優しい言葉がけなど丁寧な対応は評価しています。
- ・ ケースレポートの所属での発表会の時に、感想や意見を求めたところ、ケースレポートの筆者の立場や、患者の立場を自分自身におきかえたようなとても深い感想を述べてくれました。文章の内容を時間をかけずに理解する能力が高いのだろうと思います。
- ・ 入職時に比べ、安全で根拠を持った看護実践が出来ていること。また、後先順位を考えて行動できるようになっており、安心して患者を任せられ頼もしく成長を感じます。協調性があり周りを見て行動できること誰に対しても優しさ思いやりを持って行動できることは●●さんの強みで病棟に欠かせない存在になっています。これからも力をかけてください。一緒に頑張っていきましょう。
- ・ 自己学習を自らすすめられているところ
- ・ 患者さんとのコミュニケーションのとり方が上手だなと感じています。
- ・ とても頑張っ自分の知識や技術を修徳しようという努力が見られました。努力も実り。新人が覚えることはだいたい出来ている。順調に成長し2年目に向けてステップを歩むことが出来ます。努力している姿を見ていました。頑張っていました。1年間心が折れることなく続けてくれたこと感謝しています。これからも一緒に働いていきたい仲間です。
- ・ 努力家であり何に対しても一生懸命にとり組んでいる。感受性豊かで、気を使い過ぎる面があり心配している。素直で真面目。優しい。患者さんからの評判も高い
- ・ 真面目とても気が利く明るい優しい元気何にでも一生懸命。スタッフからも好かれている。ポジティブで前向き
- ・ 挑戦するという姿勢

- ・ メンタルヘルス介入しながらも、あきらめずにオペ室で頑張りたいと自己の改善に努め、ひたむきに頑張っている所、とても真面目で常に一生懸命頑張っている。
- ・ 指導やアドバイスしたことをその場ですぐに実践できる。
- ・ 5月に一番最初のプリセプティーがあり、その時対象者が書記をやっていたのですが、20人近い意見を聞きながら議事録をまとめ時折内容を要約して確認するなど新人とは思えない賢さを感じました。現場においても一度やったことを覚えようと努力し、自分なりのノートを作成して不明なところを質問してくる姿勢にとっても好感がもてます。人柄もとても前向きで人のせいにせず、どうしてこうなってしまったのか、なぜあのようなことを言われたのか試みることができ、新人の子達の中で群を抜いて誠実な人であると上司含め評価しております。